

ナース通信

令和2年11月10日発行(第2回)



こんにちは

第2回は埼玉県立小児医療センターの取り組みと先輩看護師の近況についてご紹介します。

埼玉県立小児医療センターは、現在の病院に移転後平成31年1月1日に災害拠点病院に指定されました。災害訓練では、小児医療センター職員だけでなく、病院に併設されている埼玉県立けやき特別支援学校の職員にも参加をしてもらい、地震や火災などの災害時に備えています。今年度は火災が起きたことを想定し、初期対応ができるよう各部署の消火器・消火栓の位置をスタッフが確認し、避難経路を使用し避難場所まで行くことを訓練しました。

また、看護師を中心にアクションカードや災害対応の3分間シミュレーションを活用し、部署ごとで日々災害に備えています。





◇新人看護師の様子◇

今回は感染管理の基礎として、先輩看護師より吐物の処理方法を演習で教えてもらいました。また、できることも増え夜勤業務も開始された時期にグループワークを行い、悩みの相談をしたり先輩看護師からアドバイスをもらう時間をとることができています。